

こすど地区公民館報

発行 小須戸地区公民館
〒956-0101
新潟市秋葉区小須戸120番地5
TEL (0250) 25-5715
FAX (0250) 38-5210
編集 公民館報編集委員会

主催：小須戸地区公民館
共催：新津南高等学校

毎年恒例！ いくつになっても学ぶことは楽しい

新津南高等学校 学校開放講座

えっ！？ そうなの？ 知らなかったー…。
知って得する、知って楽しい、生活に役立つ知識を教えちゃいます。
生徒はアナタです♪ 講師は新津南高等学校の現役の先生です。
オトナ限定、オトナの学校へ、ようこそ★

回	開催日	演題・持参する物	会場・講師
1	8/27(土)	陶芸教室① エプロン	新津南高等学校 美術教室 平田 洋彦
2	9/17(土)	陶芸教室② エプロン	// 美術教室 平田 洋彦
3	10/22(土)	暮らしの中の数学を体験 サインペン・はさみ	// コンピュータ教室 加茂 由明
4	11/19(土)	消しゴムはんこを作ろう カッター・鉛筆(2B)	// 視聴覚教室 大倉 典代
5	11/26(土)	場合の数 ノート・筆記用具・電卓	// 視聴覚教室 本望 英明

※全5回を通しての受講が原則です。

- 時間：午前10時～11時30分
- 参加費：1,000円
- 定員：先着25名(どなたでも)
- 申込み締切：8月19日(金)まで
- お申込み・お問合せ先：小須戸地区公民館 ☎0250-25-5715

いきいき県民カレッジの登録講座です♪

勉強部屋 オアシス

- ① 期間 8月15日(月)～8月24日(水)
 - ② 時間 午後1時～午後5時
 - ③ 会場 小須戸まちづくりセンター 1階ロビー
 - ④ 対象 高校生、中学生、小学生
- ※8月19日(金)は図書室が休みです。

小須戸小学校図書室 夏休み地域開放について

- ① 期間
 - ・7月27日(水)～7月29日(金)
 - ・8月1日(月)～8月2日(火)
 - ・8月23日(火)～8月24日(水)
 - ・8月26日(金)
- ② 時間 午前9時～正午

小須戸まちづくりセンターで 消防訓練実施

6月16日(木)、小須戸まちづくりセンターで消防訓練が実施されました。訓練には、まちづくりセンター職員を始め、出張所・公民館・地域包括支援センター・図書室の職員も参加し、自動火災報知機設備の研修と操作方法の実施訓練、自衛消防隊の編成と任務の確認などを行いました。参加者は、真剣な表情でいろいろな訓練に取り組んでいました。



熱中症に気を付けましょう！

暑さを避ける

- | | |
|---------------------|--------------------------|
| 室内では… | 外出時には… |
| ▷ 扇風機やエアコンで温度を調節 | ▷ 日傘や帽子の着用 |
| ▷ 遮光カーテン、すだれ、打ち水を利用 | ▷ 日陰の利用、こまめな休憩 |
| ▷ 室温をこまめに確認 | ▷ 天気の良い日は、日中の外出をできるだけ控える |
- からだの蓄熱を避けるために
- ▷ 通気性の良い、吸湿性・速乾性のある衣服を着用する
 - ▷ 保冷剤、氷、冷たいタオルなどで、からだを冷やす



こまめに水分を補給する

- 室内でも、外出時でも、のどの渇きを感じなくても、こまめに水分・塩分、経口補水液[※]などを補給する
- ※水に食塩とブドウ糖を溶かしたものを。スポーツドリンクも効果的。



熱中症の症状

- めまい、立ちくらみ、手足のしびれ、筋肉のこむら返り、気分が悪い
 - 頭痛、吐き気、嘔吐、倦怠感、虚脱感、いつもと様子が違う
- 重症になると
- 返事がおかしい、意識がない、けいれん、からだが発熱
- ⇒ すぐに救急車を呼びましょう！



「小須戸灯籠は 人形浄瑠璃だ」
私が小学生の頃、中止していた小須戸まつりの灯籠が復活した。その時の下組の人形の場面を思い出した。日本振袖始、大蛇退治の段、八雲狸々の場面だ。これは浄瑠璃のいちばん古い時代の演目。出雲のヤマタのオロチが櫛櫛



関本 智 さん (横川浜)

田姫を呪う場です。小須戸の灯籠とは人形浄瑠璃である。人形は芝居を演じないけれど、人形浄瑠璃の様式や決まり事を忠実に守り、

代々受け継がれている。一例だが、灯籠本体は人形浄瑠璃の舞台であって手すりがあるからだ。このように日本の古典芸能として古浄瑠璃時代から現代へと小須戸の人々の手によって受け継がれ守られて来た、小須戸灯籠をもっと多くの人達に知ってもらいたい。

参加者募集 “タイチー和(なごみ)”

音楽に合わせて流れるような美しい動きと深い呼吸でココロとカラダをほぐしながら、基礎代謝を向上させ痩せたカラダをつくります。
☆日時 8月2日、9日、23日、30日(火) 19:30～20:30
9月以降も月4回、毎週火曜日に実施
☆会場 小須戸まちづくりセンター
☆参加費 2,000円(月額)
☆申し込み・問い合わせ 五十嵐 ☎0250-38-2534
電話でお申込み下さい



地元で親しまれている 「矢代田の市」 「矢代田の市」は5と10のつく日に開催されています。6月の梅雨の合間に訪ねてみました。郵便局の裏手の道に沿って露店が五軒ほど並んでいる小さな市でしたが、採れたての野菜や花、果物、乾物などが売られていました。買い物客はお馴染みさんが多いようで、地元で親しまれている様子が伺えました。

5月～6月に開催した
公民館事業を紹介します！

①「タイチー(太極舞)」5/10～5/31



よこやぐ形になってきました

②「はじめての絵手紙」5/18～6/1



二人は同級生!?

③「家庭教育講演会」6/20 矢代田小

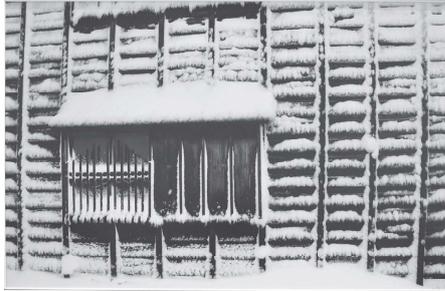


テーマは「子どもたちの「生きる力」を育てます」

71回 県展が朱鷺メッセで開催

新潟日报社、新潟県、新潟市などが主催する県内最大の総合美術展、「第71回新潟県美術展覧会」が開催されました。日本画、洋画、版画、彫刻、工芸、書道、写真の7部門に3978点の応募があり、審査の結果1046点が入選となりました。

これらの作品は先6月3日(金)から6月12日(日)まで新潟展として、朱鷺メッセのウェーブマーケットを会場に展示されました。小須戸地区からは2人の方の作品が入選されました。おめでとうございます。



写真部門

「吹雪の跡」

風間ヤヨエさん(新保)



写真部門

「文弥人形」

本間 栄子さん(小須戸)

新刊案内

～小須戸地区図書室～

【一般書】

- ・算数・数学はアートだ！
ワクワクする問題を子どもたちに
(ポール・ロックハート)
- ・鉱物の博物学
(松原 聡・宮脇 律郎・門間 綱一)
- ・おべんと帖(伊藤 まさこ)
- ・シンプルでおいしい
こねないパン(藤野 幸子)
- ・うめ婆行状記(宇江佐 真理)
- ・かんかん橋の向こう側
(あさのあつこ)
- ・拳の先(角田 光代)
- ・辛夷の花(葉室 麟)

ほか多数

俳句・川柳・短歌募集

題材は自由(お一人一句または一首。住所氏名(ペンネーム可)、電話番号を明記し7月25日(月)までに小須戸地区公民館へ。

短歌
職求む若者なるか並びたる
履歴書取りぬ百円シヨップで
夕焼けに田は茜色絵のように
アオサギ一羽じつとたたずみ

こみけ

川柳
肉魚付けて供養をするお斎
招かれて義理だと知った堅い椅子
店仕舞い千客万来とは皮肉

増井都留

俳句
初夏の一本持ちて飾りけり
初夏や虚秋越棲清風忌
高階の窓に展げる越の夏
初夏の光まとふて深呼吸
御廐の神馬の眼みどりなす
小でまりや風しなやかに操りぬ
亡き妻に新茶供へて語りかけ
記念樹の子は遠くをり柿の花
若竹の伸びさって行く旅の宿
禅寺の秘仏おろがむ梅雨の晴

吉澤文子

文芸欄

2016 防災フェスティバル

7月23日(土)午前10時～午後1時まで、小須戸まちづくりセンター駐車場で「2016 防災フェスティバル」を開催します。

『見て・触れて・体験してわかることがある!』をテーマにした体験型の防災啓発イベントです。

「起震車で地震体験」「AED体験」「水消火器」「簡易タンカ」を体験してスタンプを4個集めたら3年間保存できるカントリーメイトをプレゼント。さらに、お楽しみ抽選会に参加することができ、抽選で20名様に防災用品が当たります。

その他にも消防車と救急車の展示、秋葉区社協の協力による非常食の展示、子供たちが参加できるわなげコーナー、屋内でのましかど健康チェック



昨年のAED体験の様子

クなどもあり大人から子供まで楽しく参加できるイベントです。ロビーでは、ほっとカフェでコーヒーとポルフィアフェでコーヒータとポルフィアフェの焼きたてパンの販売を行います。展示コーナーで38豪雪、新潟地震などの小須戸の様子を記録した貴重な災害の写真パネル展示しますのでご覧ください。家族そろって楽しみな防災についての意識を高める機会にして下さい。

第10回 山の手地区ふれあい夏まつり

今年は10回目を記念して、20時にスターマインを打ち上げます!

日時 平成28年8月6日(土) 16:00～20:30
ステージ広場:園児ダンス・よさこい・各種ダンスなど
お祭り広場:飲食ブース・お楽しみブース・団体ブースなど

会場 小須戸地区ふれあい会館前駐車場(小雨決行)

主催 山の手コミュニティ協議会ふれあい事業部
※駐車場に限りがあります。

問い合わせ 小須戸地区ふれあい会館(38-3151)



昨年の様子

山の手コミュニティ協議会